

(報 告)

令和4年度京都府いじめ調査(2回目)の結果について

府のいじめ調査結果(2回目)を取りまとめましたので、下記のとおり報告します。

令和5年3月9日

教育長 前川 明範

記

1 京都府いじめ調査の実施について(概要)

※別紙1のとおり

2 令和4年度いじめ調査(2回目)の結果について

(小・中・義務教育学校、府立学校)

※別紙2のとおり

別紙 1

令和4年度いじめ調査の実施について（概要）

1 調査の目的

いじめは、いじめを受けた児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害する人権侵害であり、どの子どもにも、どの学校でも起こりうるものである。本調査は、いじめの実態把握を行うことにより、早期発見・早期対応に繋げていくことを目的とする。

2 調査対象

府内の全公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒（京都市立学校を除く。）

3 調査方法

学校は、全ての児童生徒を対象にいじめのアンケートと個別の聞き取り調査を実施する。

※ アンケートについては、原則として記名式とするが、児童生徒が氏名を書かない選択肢を残すこととする。なお、市町(組合)教育委員会の判断により無記名も可とする。

※ 特別支援学校の児童生徒及び小学校1・2・3年生に対しては、アンケートによらない調査方法も可とする。

※ 長期欠席者等については、家庭訪問等により、きめ細かな状況の把握に努めることとする。その場合、アンケートによらない調査方法も可とする。

4 調査の実施

(1) 1回目及び2回目調査は3の調査方法により、市町(組合)教育委員会が定める期日までに実施する。

(2) 1回目の調査の実施後は、アンケート・面談・日常の観察等、学校の実態に応じて令和5年1月末までに追跡調査を実施する。

(3) 各学校における調査については、学校の実態に応じて適切な時期に実施する。

5 結果の集計

(1) 調査により認知したいじめについて、次の項目で集計する。

認 知	児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍しているなど当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。 ※「兄弟間のいじわるやけんか、親に叱られた等家族の間で生じたケース」は除く。
解 消	国の「いじめの防止等のための基本的な方針」におけるいじめが「解消している」状態に基づいて判断する。 いじめに係る行為が相当の期間止んでおり、被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないもの。(相当の期間とは、少なくとも3カ月を目安とする。)
未解消	○次の3区分で集計する。 見守り：いじめに係る行為が止んでおり、被害児童生徒も心身の苦痛を感じていないが、行為が止んでから相当の期間が経っていないもの。(相当の期間とは、少なくとも3カ月を目安とする。) 要支援：いじめに係る行為は止んでいるが、被害児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。 要指導：いじめに係る行為が止んでおらず、被害児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。
重大事態	「いじめ防止対策推進法」第28条第1項に定める事態 ①いじめにより当該学校に在籍する児童生徒の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるもの。 ②いじめにより当該学校に在籍する児童生徒が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるもの。(「相当の期間」については、不登校の定義を踏まえ、年間30日を目安とする。) 「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」(平成29年3月 文部科学省) ※児童生徒や保護者からいじめにより重大な被害が生じたという申し立てがあった場合には、重大事態が発生したものとして、報告・調査等にあたること。

(2) 項目ごとに「件数」を集計する。また、認知及び重大事態の「態様」について集計する。

(3) 集計には、アンケート等で把握したもの他に、教職員が日常的に把握したものも含むものとする。

6 結果の公表

(1) 学校は、調査結果について、スクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザー、学校運営協議会等の視点を取り入れた検証を行うとともに、学校だより等を活用して保護者に結果を知らせる等、学校、家庭、地域が連携していじめ問題に取り組むよう努める。

(2) この調査の報告結果については、原則公表するものとする。

別紙2

令和4年度いじめ調査(2回目)の結果について(小・中・義務教育学校)

1 アンケートの実施状況

(1) 対象児童生徒数等

(単位:人)

	学校数	在籍者数	調査数	家庭訪問による調査(内数)	未調査者数	前回から連続して未調査者数(内数)
小学校	198	57,094	56,811	97	283	193
中学校	97	29,089	28,895	378	194	80
合計	295	86,183	85,706	475	477	273

(2) アンケート方法

(単位:校)

	小学校		中学校	
	府様式	独自様式	府様式	独自様式
記名式	176	16	82	11
無記名式	5	1	4	0
合計	181	17	86	11

2 認知件数及び解消・未解消件数

(単位:件)

	小学校						中学校					
	認知	解消	未解消			重大事態	認知	解消	未解消			重大事態
			見守り	要支援	要指導				見守り	要支援	要指導	
府立							3	0	2	0	1	0
向日市	500	24	222	79	175	0	63	1	47	13	2	0
長岡京市	896	42	354	143	357	0	59	6	18	10	25	0
大山崎町	122	0	88	25	9	0	12	0	12	0	0	0
宇治市	1,001	6	828	51	116	1	50	6	19	9	16	0
城陽市	565	39	364	80	82	0	54	0	38	7	9	0
八幡市	426	1	228	48	149	0	46	0	30	5	11	0
京田辺市	580	5	307	142	126	0	64	0	56	1	7	0
木津川市	572	4	493	52	23	0	55	0	51	4	0	0
久御山町	126	3	71	34	18	0	18	4	10	1	3	0
井手町	56	0	56	0	0	0	6	0	6	0	0	0
宇治田原町	14	0	7	5	2	0	9	0	2	1	6	0
精華町	287	8	226	31	22	0	24	2	10	7	5	0
相楽東部連合	16	0	15	1	0	0	4	0	3	1	0	0
亀岡市	534	2	393	102	37	1	51	4	28	12	7	0
南丹市	32	0	23	5	4	0	7	1	2	2	2	0
京丹波町	40	0	35	4	1	0	4	0	3	1	0	0
綾部市	282	4	189	86	3	0	15	0	12	3	0	0
福知山市	566	4	257	135	170	0	33	8	10	12	3	0
舞鶴市	638	0	559	78	1	1	81	0	70	10	1	1
宮津市	99	1	72	22	4	0	22	0	14	1	7	0
京丹後市	315	1	241	32	41	0	20	0	16	2	2	0
伊根町	21	3	16	2	0	1	1	0	0	0	1	0
与謝野町	127	0	86	21	20	0	12	0	11	1	0	0
中学校組合							14	0	14	0	0	0
合計	7,815	147	5,130	1,178	1,360	4	727	32	484	103	108	1

※上記、重大事態は未解消の内数

3 いじめの態様

(単位:件/複数回答可)

態様	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	合計
小学校	4,362	1,321	1,977	1,021	190	425	951	202	467	10,916
中学校	479	97	144	56	8	31	69	49	42	975

- ①冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
 ②仲間はずれ、集団による無視をされる。
 ③軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
 ④ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。
 ⑤金品をたかられる。
 ⑥金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
 ⑦嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
 ⑧パソコンや携帯電話・スマートフォンで、誹謗中傷や嫌なことをされる。
 ⑨その他

4 未調査者の状況

(単位:人)

理由	小学校	中学校
保護者、生徒とも居所不明	0	0
保護者とは接触できるが、本人に会うことができず、その状況が把握できない。	43	31
保護者や児童生徒が調査に応じられる状況にない。	40	40
フリースクール等の学校以外の施設に通所	167	109
病気・入院等により調査ができない。	5	9
その他	28	5
合計	283	194

令和4年度いじめ調査(2回目)の結果について(府立特別支援学校・高等学校)

1 アンケート調査の状況

(1) 対象児童生徒数等 (単位:人)

	在籍者数	調査数	家庭訪問等による調査 (内数)	未調査数	前回から連続して未調査の数 (内数)
高 校	28,613	28,524	48	89	17
特別支援	1,726	1,723	3	3	2
合 計	30,339	30,247	51	92	19

(2) アンケート方法 (単位:校)

	高 校		特別支援学校	
	府様式	独自様式	府様式	独自様式
記名式	46	2	11	1
無記名式	0	0	0	0
合 計	46	2	11	1

2 認知件数及び解消・未解消件数

(単位:件)

	認知	解消	未解消			重大事態
			見守り	要支援	要指導	
高校(全日制)	187	17	86	44	40	0
高校(定時制)	14	0	2	11	1	0
高校(通信制)	0	0	0	0	0	0
高校合計	201	17	88	55	41	0
特別支援学校	62	5	33	10	14	0

3 いじめの態様

(単位:件)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	合計
高校(全日制)	120	26	17	1	3	7	11	16	21	222
高校(定時制)	8	4	2	1	1	1	0	0	0	17
高校(通信制)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高校合計	128	30	19	2	4	8	11	16	21	239
特別支援学校	31	3	20	7	0	0	6	5	4	76

※ いじめの態様については、複数回答可

- ① ひやかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 仲間はずれ、集団による無視をされる。
- ③ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ④ ひどくぶつられたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- ⑤ 金品をたかられる。
- ⑥ 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- ⑦ 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- ⑧ パソコンや携帯電話・スマートフォンで、誹謗中傷や嫌なことをされる。
- ⑨ その他

4 未調査者の状況

(単位:人)

理由	全日制	定時制	通信制	特支学校
保護者、生徒とも居所不明	0	0	—	0
保護者とは接触できるが、本人に会うことができず、その状況が把握できない。	20	6	—	0
保護者や生徒が調査に応じられる状況にない。	22	4	—	1
フリースクール等の学校以外の施設に通所	0	0	—	0
進路変更(転学・退学)の手続き中である。	22	0	—	—
休学中、または休学の手続き中である。	2	2	—	—
施設に入所中である。	0	0	—	—
留学中である。	1	0	—	—
本人の心身が不安定なため、調査に応じられない。	5	0	—	—
病気・入院等により調査ができない。	5	0	—	1
その他	—	—	—	1
合 計	77	12	※	3

※ 通信制はスクーリング受講生徒のみを調査対象としている

<参考>

京都府いじめ調査の結果(令和3年度1回目～4年度2回目)について

1 対象児童生徒数

学校種	令和4年度					令和3年度					令和3年度				
	2回目調査					1回目調査					2回目調査				
	学校数	在籍者数	調査数	未調査者数 家庭訪問による調査 数(内訳)	前年から 減じて 未調査の 数(内訳)	学校数	在籍者数	調査数	未調査者数 家庭訪問による調査 数(内訳)	前年から 減じて 未調査の 数(内訳)	学校数	在籍者数	調査数	未調査者数 家庭訪問による調査 数(内訳)	前年から 減じて 未調査の 数(内訳)
小学校	198	57,094	56,811	97	283	193	57,062	56,789	82	273	198	57,934	57,634	61	300
中学校	97	29,089	28,895	378	194	80	29,062	28,852	272	210	97	29,501	29,178	309	323
高等学校	48	28,813	28,524	48	89	17	28,972	28,895	55	77	4	29,416	29,322	58	94
特別支援学校	12	1,726	1,723	3	3	2	1,730	1,724	2	6	3	11	1,699	1,691	0
計	355	116,522	115,953	526	569	292	116,826	116,280	411	566	356	118,550	117,825	428	725

2 認知・解消件数

学校種	令和4年度					令和4年度					令和3年度				
	2回目調査					1回目調査					2回目調査				
	認知	解消	見守り	要支援	要指導	重大事態	認知	解消	見守り	要支援	要指導	重大事態	認知	解消	見守り
小学校	7,815	147	5,130	1,178	1,360	4	8,813	62	6,124	1,389	1,238	0	9,108	262	6,325
		1.9%						0.7%						2.9%	
中学校	727	32	484	103	108	1	930	18	655	138	119	0	954	45	651
		4.4%						1.9%						4.7%	
高等学校	201	17	88	55	41	0	199	11	116	48	24	1	215	8	106
		8.5%						5.5%						3.7%	
特別支援学校	62	5	33	10	14	0	72	13	44	10	5	0	91	4	45
		8.1%						18.1%						4.4%	
計	8,805	201	5,735	1,346	1,523	5	10,014	104	6,939	1,585	1,386	1	10,388	319	7,127
		2.3%						1.0%						3.1%	

※ 未解消には重大事態の数を含む

